

News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 6 年 2 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 6 年 2 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 6 年 2 月 29 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【短期的な需要回復は見られるものの、業種ごとの景況感には大きな差異が現れており、継続する物価高騰等のマイナス要因に注視が必要である】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-15.9（前月-19.9、前年同月-17.9）で、前月比 4.0pt 改善した。

【製造業】

業況は-15.7（前月-15.7、前年同月-12.8）と前月比変動なしとなった。機械金属業ではダイハツ工業や豊田自動織機の不正問題の影響が見られることに加え、多くの事業者が継続する経費高騰に対し価格転嫁交渉を進めているものの、取引先の反応は鈍い。

【建設業】

業況は-29.4（前月-26.5、前年同月-20.6）と前月に比べ 2.9pt 悪化した。一部で前向きな民間投資に伴う受注増が見られるものの、住宅関連の受注低迷に加え 4 月から適用される働き方改革関連法に対応した人員確保を求められている。

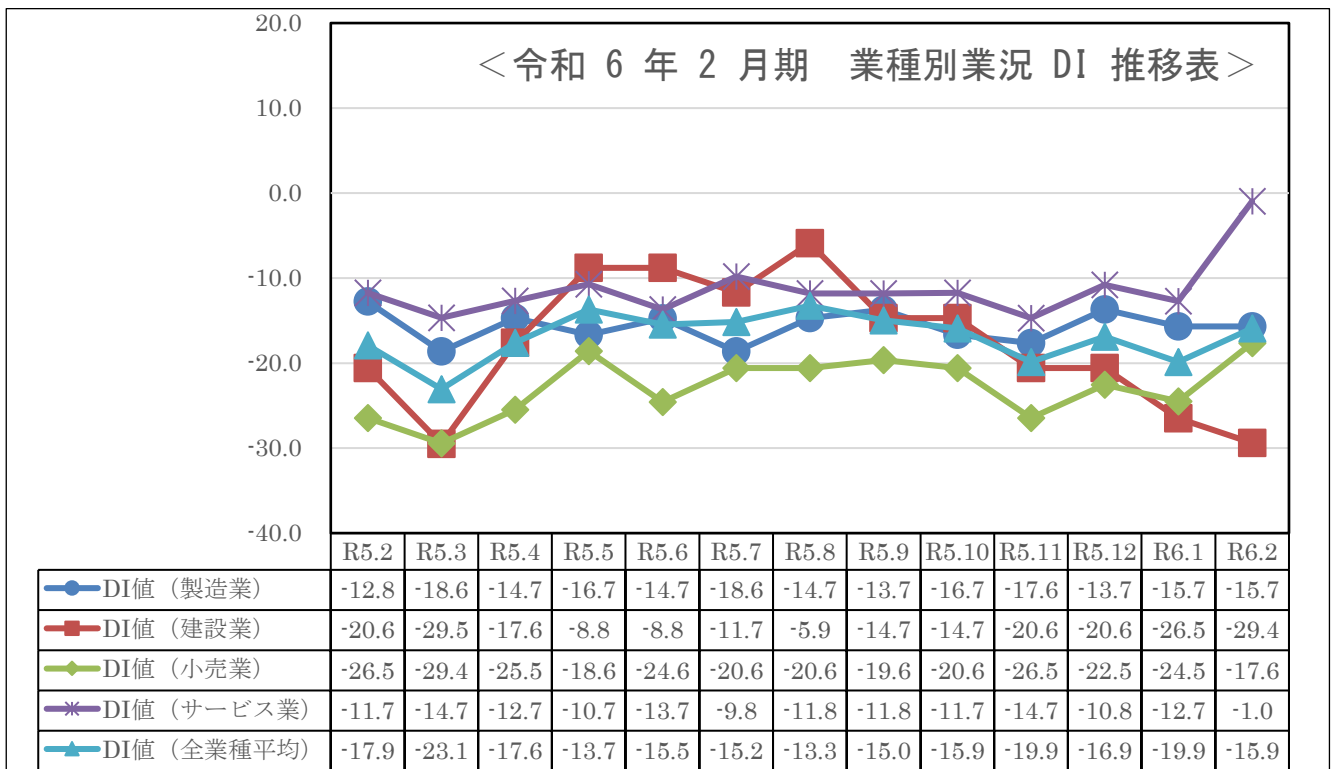
【小売業】

業況は-17.6（前月-24.5、前年同月-26.5）と前月に比べ 6.9pt 改善した。需要の回復は見られるものの買い溜めや転居に向けた一時的需要の背景も見られ、継続的な収益改善につながるか不安は残る。

【サービス業】

業況は-1.0（前月-12.7、前年同月-11.7）と前月に比べ 11.7pt 改善した。旅館業では桜シーズンが始まった地域もあり、国内外からの好調な需要が見られるものの、経費高騰等の課題は継続し負担感の改善には至っていない。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：名波・増田〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・食料品製造業では、温暖な気候を受けて葉物野菜の仕入値が安くなったものの、逆に高騰した原材料もあるため、採算の改善には至っていない。（伊豆）
- ・株価上昇の波及効果を期待していたが、現状では中小・小規模事業者等に良い影響は見られない。（富士駿東）
- ・自動車部品製造業ではダイハツ工業の不正に続き、豊田自動織機のディーゼルエンジン認証不正に伴う出荷停止の影響が一部で出始めている。（中部）
- ・材料高騰や経費負担の増加で資金繰りが厳しい。取引先へ価格見直しを要望しているが、スムーズに交渉が進まない。（中東遠）
- ・機械金属業において引き合いは増加しているものの、必ずしも受注には至らない傾向が続いている。（西遠）

【建設業】

- ・個人住宅関連の仕事よりホテル関連の仕事が増えてきている。（伊豆）
- ・公共工事の入札はあるが受注は厳しく、これまで参入していなかった他地域の業者も入札への参加が見られる。（富士駿東）
- ・人手不足が続く中、4月から施行される働き方改革関連法への相談が複数あった。（中部）
- ・職人不足のため高齢の大工も外注として呼ばれている状況である。（中東遠）
- ・新設住宅着工数の減少に加え大手との競合も厳しく対策は必須である。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

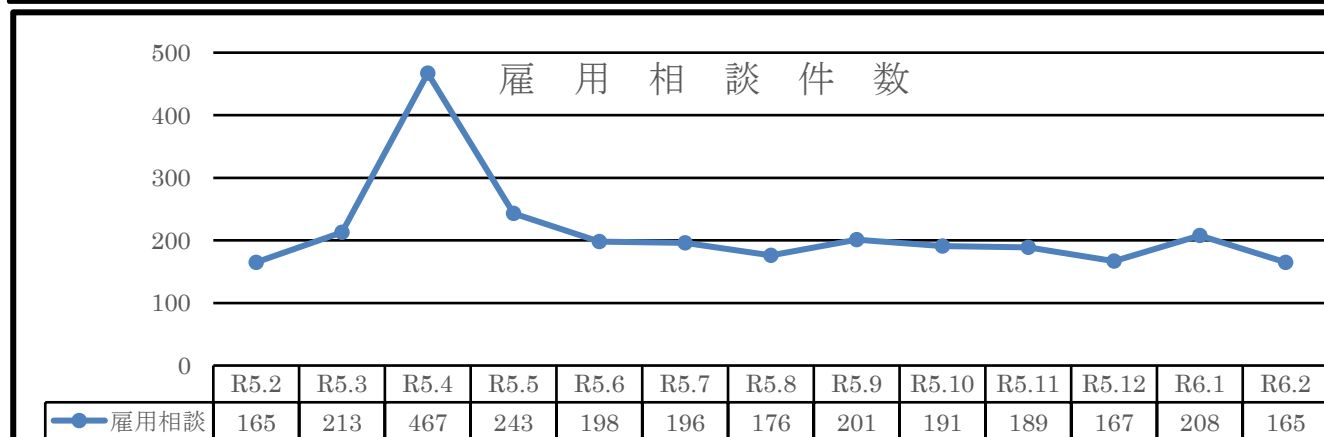
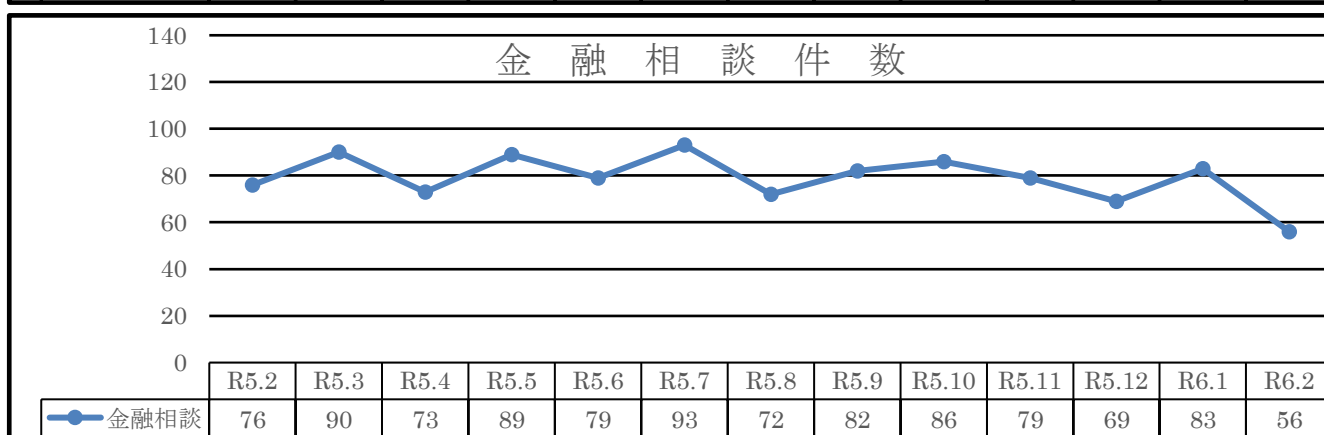
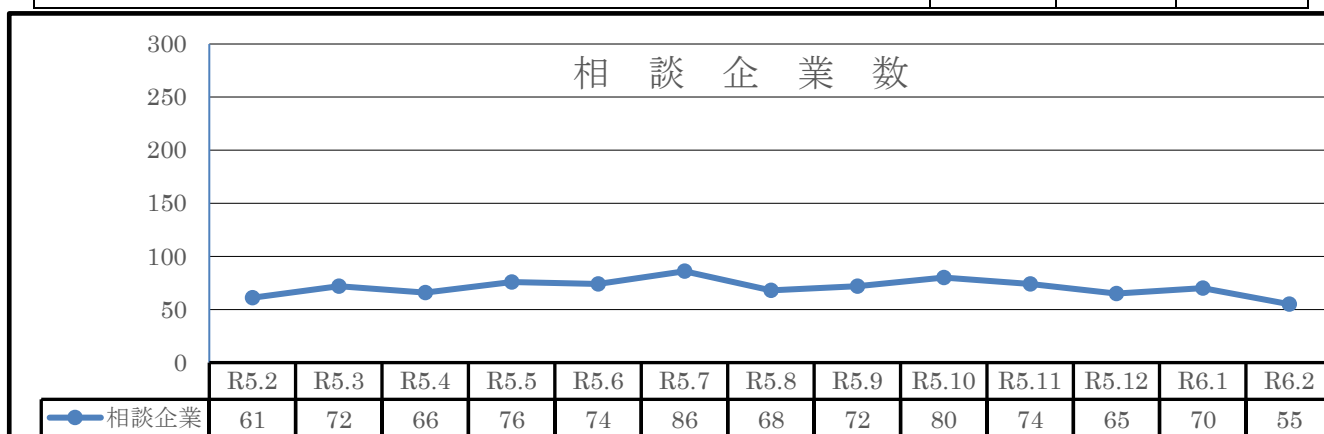
- ・3月からの食料品値上げを前に、冷凍品を中心に買い溜め傾向が加速した。（伊豆）
- ・能登半島地震による資材調達不安もあり、全般として厳しい状況が続いている。（富士駿東）
- ・食料品小売業において市のクーポン事業開始の後押しを受け売上が増加した。（中部）
- ・引っ越しシーズンによる需要が増えており、特に白物家電が好調である。（中東遠）
- ・仕入材料の高騰や競争激化に対し、助成金等を活用したネット販売強化等打開策を検討している。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・旅館業では河津桜まつりの効果もあり、昨年より客数に増加傾向が見られる。（伊豆）
- ・旅館業は春の行楽シーズンへ向けた期待感が高まっているものの、光熱費高騰の影響は依然として大きい。（富士駿東）
- ・能登地震の間接的な影響か、遠方宿泊者のキャンセルが増加した事業者もあった。（中部）
- ・理美容業では、先月低調の反動か比較的来店客数に恵まれた。（中東遠）
- ・洗濯業では経費高騰や事業主の高齢化もあり、廃業する事業者も増えている。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和6年2月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	55	70	-15
【金融相談件数】	56	83	-27
新規融資(借換えを除く)	43	64	-21
既存債務の借換え	10	14	-4
借入れ条件変更	0	2	-2
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	3	3	0
【雇用相談件数】	165	208	-43



【金融相談】

金融相談件数は 56 件と前月(83 件)に比べ 27 件減少した。コロナ関連融資に係る返済相談や、新年度に向けた資金繰り確保、設備投資相談等に対応した。

<経営指導員コメント>

- ・コロナ関連融資の返済が始まる事業者から、今後の資金繰りや事業計画に係る相談が増えている。(伊豆)
- ・マル経利用による業務用車両購入相談に対応した他、創業融資 2 件、既存融資借換 1 件の相談があり、公庫に協力を要請した。(富士駿東)
- ・建設業 2 件、製造業 1 件で運転資金の相談があり対応した。(中部)
- ・新事業に係る公庫への融資申し込みに関する相談や、マル経実行後の事業進捗状況の確認に対応した。(中東遠)
- ・継続する物価高騰への対応や、新年度に向けた資金繰りに係る融資相談に対応した。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、165 件と前月(208 件)に比べ 43 件減少した。人手不足が深刻化する中、事業者からの相談も一層切迫しており、海外人材や高齢者雇用等即応性のある取り組みを支援した。

<経営指導員コメント>

- ・先月に引き続き、全業種で人手不足が深刻化している。(伊豆)
- ・ベテラン従業員の退職後の補充や後任育成に困難を抱える事業者からの相談に対応する等、人手不足感の高まりへの支援が必要な状況が継続している。(富士駿東)
- ・雇用調整助成金や従業員の退職、休日出勤等労務面についての相談に対応した。(中部)
- ・外国人技能実習生に係る情報提供、雇用保険の加入・脱退手続き、専従者の労災手続き等に対応した。(中東遠)
- ・人手を確保するために、任意適用の個人事業者でも社会保険加入の相談が出てきている。また、建設業においては引き続き職人の確保が難しく、仕事があっても仕事を受けることができない状況である。総じて人手不足であり、高齢者の継続雇用に向けた相談や雇用に関する助成金についての相談に対応した。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・2/1(木)～2/29(木)にかけて「河津桜まつり」が4年ぶりに通常開催された。来場者数は昨年比20%増となり、インバウンドツアーも増加したことで宿泊、飲食業を中心に好影響となった。(河津町)
- ・2/1(木)～2/29(木)にかけて多くの管内事業者の協力のもと「第4回おやまっちスタンプまつり」を開催した。(小山町)
- ・2/4(日)に「第27回興津宿寒ざくらまつり」を開催した。「あんこの故郷 興津」をテーマに物産販売やステージイベントに来場者が集まり、賑わいを見せた。(静岡市清水)
- ・2月より川根本町プレミアム商品券第6弾となる「かわね支え愛商品券」の発売を開始した。(川根本町)
- ・2/4(日)に「第36回遠州横須賀凧揚げまつり」が開催された。全国各地の凧が集まり、凧作り教室も開かれるなど盛況であった。(掛川みなみ)
- ・2/18(日)に「森のKトラ市」を開催した。(森町)
- ・2/22(木)に「いわた・ふくろい就職フェア」を両市・商工会議所・商工会主催にて開催し、企業50社、大学生等63名が参加した。(浅羽町)